



Ⅰ学期を終えて

暑さが日に日に増し、本格的な夏を感じる季節となりました。早いもので、Ⅰ学期も終業式を迎えました。

このⅠ学期、生徒たちはステップの授業を通して、コミュニケーションの取り方や学校生活に必要な力を育てる自立活動に取り組んできました。一人一人が自分のペースで挑戦し、できるようが増え、自信につながる姿をたくさん見ることができました。

さて、いよいよ夏休みが始まります。時間に少し余裕のある夏休みだからこそ、身の回りを整えるよい機会です。今回は、整理整頓を進める際のポイントを紹介します。無理のない範囲で、ぜひチャレンジしてみてください。

これは捨てる？ とっておく？



□ 3つの分類

「捨てるもの」「取っておくもの」の2択だけだと、仕分けに悩み時間がかかることもあります。そこで、今回は選択肢を①捨てるもの、②とっておくもの、③保留にするものの3つに分けてみましょう。

□ 「保留にするもの」

最後に「保留にするもの」をもう一度確認し、「捨てるもの」「取っておくもの」に分けましょう。それでも「保留にするもの」が残ったら、次回の片づけで捨てる・取っておくものに分けましょう。

□ 判断の目安

「捨てるもの」：ほとんど使っていない、もう使わない、代替りがある、リサイクルに出すもの

「とっておくもの」：思い出のあるもの、使用頻度があるもの

「保留にするもの」：3～4カ月に1回はチェックをしましょう。

→ どのくらい使ったかな？ 代替りのものがあるかな？ 置き場所はあるかな？



【 保護者の皆様へ 】

ステップ面談では、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。面談で共有させていただいた内容をもとに、2学期の支援目標や具体的な手だてを検討してまいります。

今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。